

# 1997年度VLBI懇談会総会 議事録

日時 1998年2月20日 12:00～12:30  
場所 鹿児島大学共通教育棟3号館1号教室

## 議事

### 1. 会長あいさつ

### 2. 活動報告と今後の予定

配布資料に基づいて、事務局長より1年間の活動報告と今後の予定について報告がありました。今後の予定については、これから3月末にかけて下記の項目について進めることとなりました。

- 名簿改訂版作成・配布
- 会員からの希望・意見の集約
- 1997年度会費徴収
- 1998-1999年度役員改選（選挙）
- 1998年度活動計画案提示
- 1997年度会計報告

また、これまで懸案となっていた事項（広報委員会の組織化、ニュース担当者選任、観測用ターミナル仕様値リスト配布、S/X測地観測キャンペーン公募）についても順次実施するよう努力する旨が述べられ、了承されました。

前年度の総会で、メーリングリストを活用して情報交換を行うため、各機関から適宜ニュースを発信するよう呼びかけられましたが、実際にはそのような報告が低調であったので、あらためてニュースの発信について努力して欲しいという意見が出されました。

次回のAPSG/APT会議が5月にタヒチで行われることから、そのときにAPTキャンペーン観測の内容についての話し合いが行われることを想定して、今から準備をする必要があることが指摘されました。この際、実験提案をとりまとめる責任者（S/X/L：高橋幸雄氏、22GHz：笹尾氏）を変更する必要があるかどうかの質問が高橋氏よりあり、今年度の取りまとめも両氏にお願いすることです承されました。

### 3. 幹事の選出方法について

現在の規約では、幹事の変更にあたっては、総会の承認が必要ということになっていますが、機関等代表幹事や事務局長に異動が生じた場合には対応が困難であるので、役員会の承認によって変更できるようにしたいという提案が事務局長より行われました。これに対し、これまでも実行的に同様の処置を行っていたことの補足意見があり、機関を代表している幹事については、機関ごとに後任を推薦していただき、役員会で承認することによって交替を認めることとし、次の総会で幹事の交替を行ったことを報告することが了承されました。また、学生の代表と大学の代表については、個人として選出されている性格が強いため、任期中に身分が変更になった場合でも交替しないでもよいことが確認されました。

また、次期の幹事の選出を行うにあたり、機関等代表幹事については、それぞれの団体で推薦していただく人を決定し、事務局長に連絡するという手順ですすめるよう、事務局長から協力が求められました。

次期の事務局についても議論されましたが、鹿児島大学で引き受けることが可能かどうかについて検討していただき、困難な場合にはほかのグループを推薦していただくことを申し合わせました。

# 1997年度 VLBI 懇談会会計報告

(1997年3月5日－1997年12月31日)

作成日 1998年2月26日  
VLBI 懇談会事務局長 栗原則幸

## (1) 収入

前年度繰越金	311,939円
会費徴収	173,000円
(内訳)	
1994年度 正会員×6人 学生会員×2人	14,000円
1995年度 正会員×11人 学生会員×1人	23,000円
1996年度 正会員×22人 学生会員×2人	46,000円
1997年度 正会員×40人 学生会員×3人	83,000円
1998年度 正会員×2人	4,000円
年度・会員別不明	3,000円
利子	90円
雑収入	10円
合 計	485,039円

## (2) 支出

VLBI シンポジム経費	6,406円
役員会経費	325円
役員会旅費	50,000円
シンポジウム集録代	378,000円
シンポジウム集録代 銀行振込手数料	630円
シンポジウム集録郵送費	21,220円
合 計	456,581円

## (3) 残額

28,458円は次年度へ繰り越し  
(郵便局総合口座 7,413円 現金45円 郵便局振替口座 21,000円)

## 会計監査報告

監査の結果 正常と認めます。

1998年3月3日

御子柴 廣 